

事前のお知らせ

Yori
Dori
Midori
2016年4月28日

“春の生きもの”の情報をお寄せください ～みどりの実態調査の取り組みが始まります～

募集期間 平成28年5月1日(日)～6月30日(木)

申込方法 電子メールで<ikimono@polyadd.co.jp>まで

ホームページ <http://www.polyadd.co.jp/nerima.ikimono-sagashi.html>

区は5月1日から、区内に生息する生き物の情報を季節ごとに報告してもらう取り組みを始めます。これはみどりの実態調査の一環として実施するものです。

どなたでも申し込みが可能で、区内で対象の生き物を見つけたら、見つけた場所・日時と写真(ある場合のみ)を電子メールでお知らせください。

今回対象となる“春の生きもの”はツバメ、ウグイス、カルガモ、アオバズク、ヒキガエル、クビキリギス、アゲハチョウ類、ムラサキケマン、ネジバナの9種です。

お寄せいただいた情報は、ホームページ「ねりまの生きものさがし」や、今後開催予定の写真展でも紹介します。

区では今回の取り組みを始め、区民協働により、みどりを創出し育む取り組みを引き続き進めてまいります。

【対象の生き物(一例)】



【ネジバナ】



【ツバメ】



【カルガモ】



【クビキリギス】



【ウグイス】



【ムラサキケマン】

【参考】みどりの実態調査について

区では「練馬区みどりを愛し守りはぐくむ条例」に基づき、みどりの保全および創出のために必要な施策を策定するため、5年ごとに区内のみどりの実態を調査しています。前回(平成23年)報告書

(https://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/tokei/kankyo/midorityousa_houkoku.html)

調査ではデジタル航空写真より1㎡単位で緑被地を抽出し、練馬区の緑被率を調べました。また、あわせて実地調査により、樹木、生け垣、壁面緑化等の分布状況を調べました。